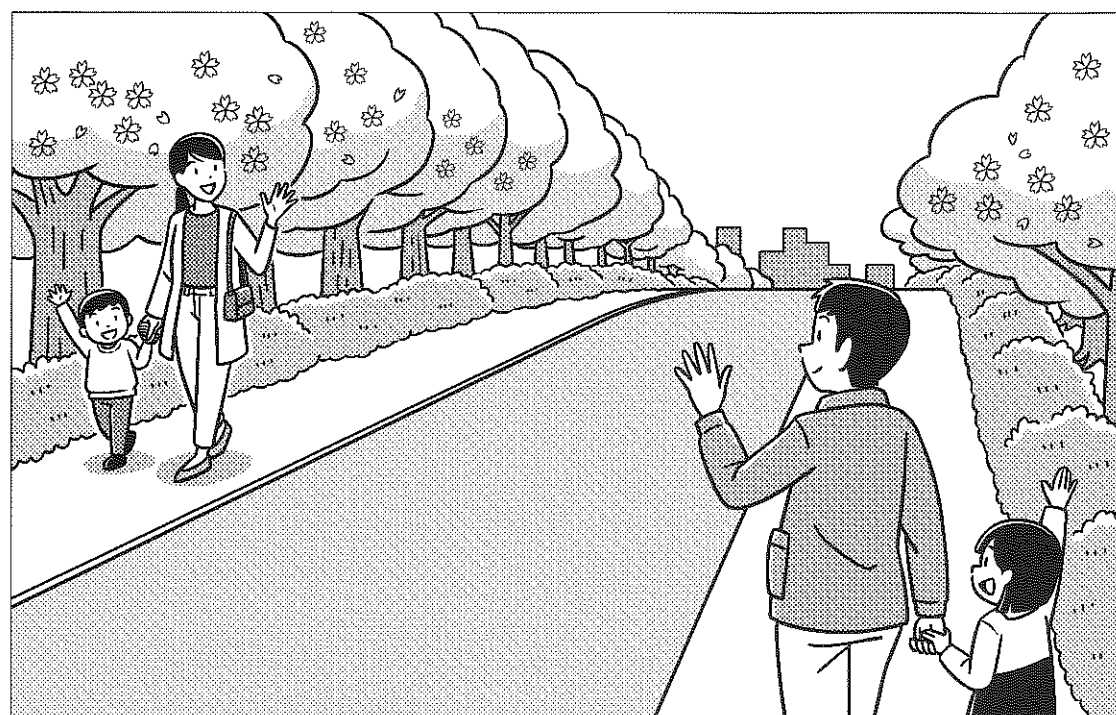


**毎日を安全に過ごしていくために
大切な約束を習慣づけましょう**

4月になりました。お子さまの入園、進級おめでとうございます。これから始まる新しい毎日を安全に過ごすためには、いろいろな約束事を身につけ、実践していくことが大切です。これから1年間をかけて、一緒に学んでいきましょう。

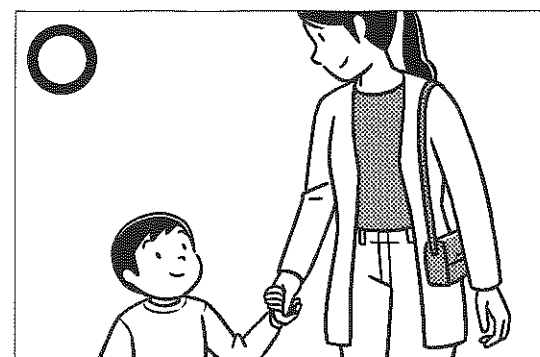
まいにち あんぜんに すごそうね



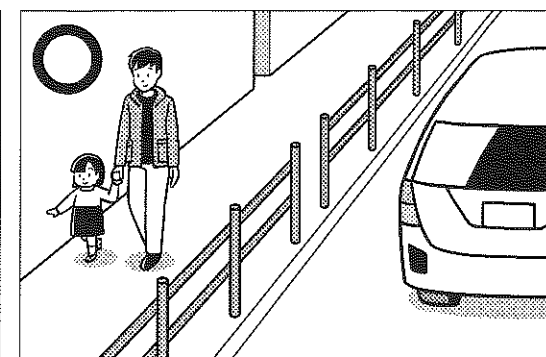
しがつに なって あたらしい せいかつが はじまったね。
これから いちねん かけて みんなが あんげんに すごして
いく ための いろいろな やくそくを おぼえて いこうね。

保護者の方へ 毎日を安全に過ごしていくための基本となるのは、道を歩く時の約束を守ることです。幼児が外出する際は、必ず保護者が同伴すること。子どもとしっかり手をつなぎ、目を離さないようにしてください。道幅いっぱいには広がって歩かず、歩道と車道が分かれている道では歩道を、そうでない道では白線の内側か、道の右端に寄って歩きます。道を渡る時は、必ず横断歩道を渡る、曲がり角や交差点では手前で立ち止まって安全確認します。保護者の皆さんが、安全・安心の良い手本となる姿を、子ども達に見せていきましょう。

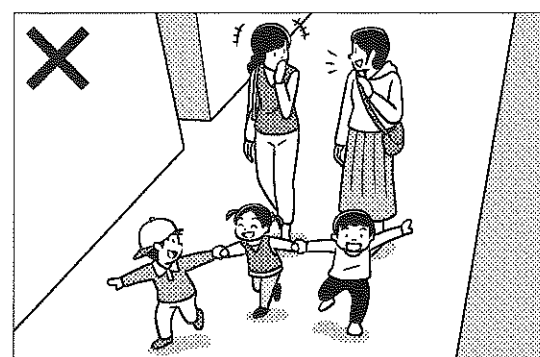
みちを あるく ときの やくそく



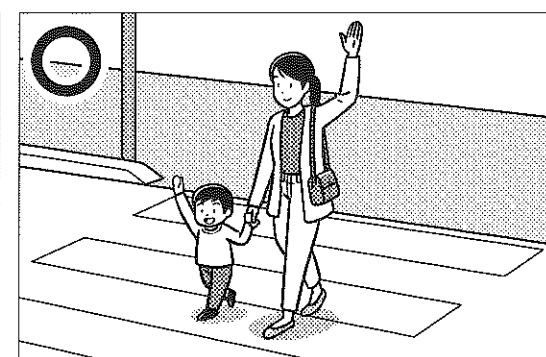
うちの おとなの ひとと
てを つないで あるく。



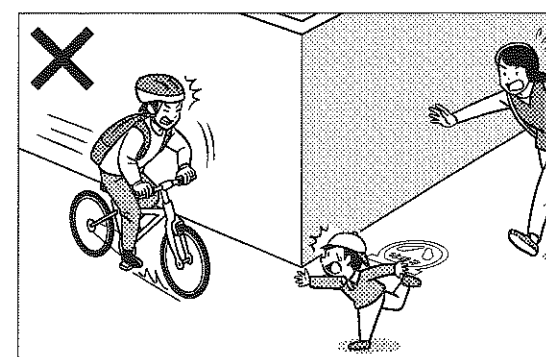
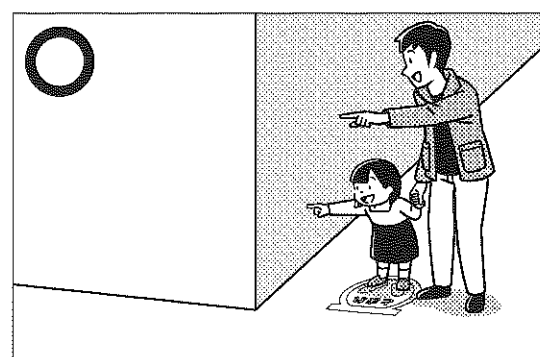
どうか　みちの　はしを
 みぎに　よって　あるく。



みちの はば いっぱいに
ひろがって あるかない。



てを たかく うえに あげて
おうだんほうどうで わたる。



まがりかどや こうさてんでは かならず てまえて いちど
とまって さゆうの あんぜんを たしかめてから すすむ。

5月号では「公園で遊ぶ時のルールやマナー」について取り上げます。